宇都宮
会議所ニュース
56.8.15号

発行所
宇都宮商工会議所
宇都宮市中央3－1－4
〒320　☎ 37－3131
編集兼発行人　橋本邦男
印刷所　三共印刷㈱
宇都宮市の人口　381,965人
当会議所会員数　5,341人

残暑お見舞申し上げます
宇都宮商工会議所
会頭　河合順之助

五十五年度 事業報告・収支決算
通常総会で承認

さきの通常議員総会で承認された、55年度事業報告の総括的概要及び決算は次の通りです（前年度概報）

△景気は下り坂

業種間に跛行性はあったが、全国の傾向を反映して概ね低迷裡に推移、上期の〝かげり〟が下期には一段と広がった。

食品　各業界とも回復基調

繊維　冷夏のため著しく低調

住宅　長期低迷の様相

建設　全般に軟調

△小売業の沈下目立つ

六月実施した県の地域購売動向調査では、48年に比べ、本市の顧客吸引力は僅か六・三%増この間の県人口増六・八%にも及ばなかった。

反面、真岡・小山・栃木・今市等、従来の本市商圏の一部であった地域の吸引力が、著しく伸長した。

これは、七月の来街者調査でも、市外からが平日で二・七%休日で三・四%と、前年比減となって表われている。

△大型店の動向

年間の売場面積　増床は軽微

田原屋（ナナ分）　一、六九五㎡米
西武　一五三〃
ヨーカ堂　二四〃
ラミア　四八一〃
東野第五ビル（ナナ分）四二七〃
他に、五〇〇㎡以下の届出二件（しまむら、大谷商店）

新規出店計画の表明先

宇都宮ラ・ピアザ　二八、三二〇㎡米
とりせん　三、九一五〃
丸福第二ビル　二、四八五〃
いせやホームセンター　一、四二〇〃
島忠　一、四二〇〃
アイワールド　一、四七三〃
カンセキ西川店　一、四五〇〃
サンコー　一、四八五〃
小平産業　八二九〃
上野文具　八五一〃
（計）　四三、七一三〃

これらには諸情勢より、時期の延期、面積縮少等を指導した。

なお、大型店の総小売業に占める売場面積の割合次のとおり

第一種	二六・三%	
第二種	一五・九%	
総合	四二・二%	

△倒産は増加

県内　二四九件（前年比二二・九%増）
本市　一〇九〃（〃　三六・九%増）
業種　販売、建設、サービスの順
原因　放漫、販売減、連鎖倒産
対策　予てから、倒産防止共済制度の普及と加入促進を計った他、特設の相談室を強化した。
年度間制度加入　二五件
同倒産防止相談　一八件

△雇用下期からかげり

有効求人倍率（年度末）
男女平均〇・八倍（前年比〇・二倍）

県内全企業の単純平均賃金上昇率　七・八%（ほぼ前年同率）

△指導態勢を強化

県・市と強力、適時適切に各種講演会・研修会等を開催。中小企業者には、各種相談の個別巡回又は集団指導を、その体制強化には、補助員三名を増加、小規模企業振興委員には、前年に続き五三名を委嘱した。

△経営貸付は利用率最高

小企業者のための経営改善資金（無保証人・無担保）は、普及の浸透と経済の実勢を反影、過去最高の利用率となった。

年度間推せん　六七九件
（前年比三四・九%増）
推せん額　一二億三四〇〇〇円
（同　五九・二%増）

△意見活動の活発化

関係先への要望次のとおり
①中小企業専任大臣の設置
②都市計画道路の整備促進
③中心商店街及び駅周辺の放置自転車対策④事業所税の軽減

△会員大会は十三回目

十一月栃木会館で開催、各部会提出の議案を議決・要望した他、優良従業員一、一九九名を表彰

△調査は五件

景況動向、来街者、交通量、中小企業景況調査と、中間商店街診断を実施、公表した。

△その他　国体に協力等

①小規模企業共済制度の加入者は年間二〇〇件を突破②労働保険事務組合加入者は一四二事業所③商工うつのみや、宇都宮の経済、ビジネスノートを配布④栃の葉国体・全国身障者スポーツ大会開催に伴い、募金の協力、商店街の歓迎装飾と、主要会場売店の選定及び管理等を行った。

◀ 収支決算総括表 ▶　（単位：円）

会計名	収入総額	支出総額	差引残高
1．一般会計	116,811,137	99,959,674	16,851,463
2．中小企業相談所特別会計	90,990,389	84,231,715	6,758,674
3．共済制度特別会計	53,130,539	44,780,941	8,349,598
4．労働保険〃	3,196,190	2,505,136	691,054
5．諸積立金〃	408,889,189	11,751,385	397,137,804
6．職員福利厚生資金貸付金特別会計	3,765,954	2,520,000	1,245,954
計	676,783,398	245,748,851	431,034,547

明確でない回復感
業種別にバラつく
市内景況調査　4～6月

市内企業の景況動向調査（四月～六月）がまとまった。それによると、わが国経済全体の景況については、緩やかな回復に向かいつつあるとされているが、市内企業をめぐる景況については、必ずしも回復感は明らかではない。製造業に回復の兆しがみえるものの、卸売業と小売業は売上不振・低迷が続き、建設業は更に冷え込みが厳しくなっている。今期は業種別跛行性が大きく現れたと考えられる。

◇製造業　下降にピリオド

生産・売上・受注の三指標とも上昇基調に転じ、昨年度第一四半期よりの下降基調にピリオドを打った。しかし、復調には今ひとつの伸びがなく、回復の兆しを窺わせた に留まっている。

在庫調整は順調だが販売価格は低下基調を続け、収益動向は悪化傾向にあるものの、やや上向きとなり、明るさがきした。

次期見通しについては、いずれの指標も控え、且つ慎重であり今一歩の見方をしている。

◇卸売業　続いて不振

前期に続き売上不振・収益悪化を訴えている企業が多い。

売上はD・I指数で二四・五ポイントと、「減少」企業割合が「増加」企業割合を上回り、厳しい状況にある。収益も「好転」企業が前期より九・七%減少して、「悪化」企業が二五・三%増え、依然先行き不安感を強めている。

◇小売業　低迷続く

前期に続き、消費者の買控えにより、低迷を続けている。

売上は、飲食料品・医薬・化粧品がやや好調だったが、総じて不冴えとなっている。

販売価格は「上昇した」企業が三八・二%で前期同様に推移、資金繰りは「悪化」企業が六%増え三一・三%と悪化含みの推移を示し、予断を許さない状況である。

◇建設業　さらに悪化

厳しい受注環境の中で、「激しい受注競争が繰りひろげられ、不況様相を強めている。

売上・受注の動向をみると「減少」企業割合が「増加」企業割合をいずれも大きく上回り、特に受注状況にあっては、「増加」とする企業は皆無で不振を訴えた。

受注単価の低下が際立ち、原材料価格は上昇の様相にある。

次期については慎重且つ、厳しい見方が多く深刻な状況下にあり先行き不透明感は払いきれない。

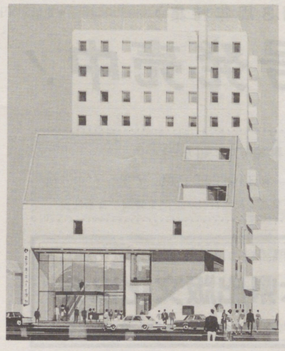
商調協
2百貨店の増床承認

去る七月十一日第三回商調協を開催、継続審議の売場面積増加計画二件を、次のとおり承認した。

●㈱東武百貨店
六千平方米（希望の九三%）
既設合計二五、六三三平方米

●㈱西武百貨店
五千六百平方米（同八九%）
既設合計一八、四五〇平方米

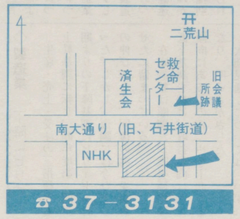
※付帯条件
①今後三年間は増床しない。
②駐輪場を設ける。
③特別大売出しの回数抑制。
④文化、コミュニティー施設の充実。


地上10階・地下1階/本館と連結
9月5日、南館オープン！
＊大型宴会場6ホール、ほか中・小20会場＊和・洋・中国の各種本格料理＊200台収容駐車場
ご婚礼　予約受付中
政府登録国際観光ホテル
ホテル・ニューイタヤ
〒320 宇都宮市大通り2－4－6　☎35－5511

7月23日より 新館で業務開始

住所　中央三丁目一の四
名称　県産業会館（一・二階）

※詳細は、前号の移転特集をご参照下さい。



従業員教育訓練調査 ご協力下さい

従業員十人以上の、製造・建設・卸・小売を対象に、実態をアンケート方式で調査中です。〆切今月二十日。集計結果は、ご協力先へ報告書、一般へは本紙で公表。

労働保険料 二期分八月末まで

ただし、当所事務組合加入者は別途お知らせの通りです。

なお、事務組合は当所会員のために、わずらわしい各種事務を、安い費用で代行する便利な機関です。お尋ねは、指導二課労務係へ

統計資料 宇都宮の経済 予約者へ下旬配布

56年版「宇都宮の経済」（B5約百頁、無料）を、お届けします。経営の参考資料として、ご活用下さい。お尋ねは業務課へ。

■家出人をさがす相談所開設

警察では、九月一日から一か月間「家出人（ゆくえ不明の人）をさがす無料相談所」を、特設します。詳細は、県警本部鑑識課（☎23－3794）へ。

■青申会婦人部の研修旅行

日程　8月21(金)～22日(土)　一泊
行先　千葉県白浜
他　40名、詳細は青申会へ

自動振替口座新設 国民公庫

新設先　鳥山信金（市内二支店）
振替日　5・15・25日
その他　普通・当座共八月五日分

法人議員の代表者変更

○東野交通㈱
新　常務取締役　河合　清
旧　顧問　田都井秀一

○富士重工㈱宇都宮製作所
新　所長　本多　靖正
旧　〃　鹿野　助義

○大谷石材協
新　理事長　石川　守人
旧　〃　渡辺　三男

組合の設立（六月扱）

△㈲ビル総合管理協同組合
所在地　長岡町六一六－一〇二
代表者　天川隆一
組合員　十八人

老舗めぐり 第一回

連載のことば

去る昭和53年は、わが国最初の商工会議所が、明治11年に誕生して百周年を迎えたので、全国的な記念行事の一つとして、管内の創業百年以上の会員企業を、日本商工会議所会頭と共に顕彰しました。

当所内では計76社、今回から〝百年のしにせ〟の生い立ちや現在の営業の姿などを訪ね、古い順から逐次ご紹介することにいたしました。ご期待下さい。

創業370年

宝石とバックの店
JBサロン 丸高

創業　慶長年間（約三七〇年前）
商号　㈲マルタカ（資本金　〇〇万円）
代表　高田良平氏（十七代目）
家訓　〝真心〟
住所　市内馬場通り3－11－2
（☎37－1311）

宝石・貴金属や世界の一流バックの専門店として、上野㈱本館向い側に、シックでモダンな店構えが「JBサロン丸高」さん。市内で一番古い、格式ある〝のれん〟を誇っている。

創業者初代運平氏は、美濃高田（現在の岐阜県養老町）から宇都宮・宇陽明神前（現在地）に転居、大仏師として仏像などを彫刻、代々禁裏（宮中）から法橋家の号を拝領していた名門

専務　高田　隆氏

先代までは運平名を襲名してきたが、何れの時代にも宇都宮の商業発展に貢献したことが、文献にも記述されているという。

福神〟が家宝として現存、明治天皇もご覧になったという。

戦後、食堂に変り、十二年前現在のように、更に転業した。

こうした店格にもかかわらずお店は肩のこるような感じはなくない。店頭の隆専務（33才）の人柄からだろうか。そして、女子社員のマナーが光った。固定客五割客も広く「人とのふれあいを大切に……」と語る言葉に、家訓〝真心〟の息吹が感じられた。

近代感覚で着実な歩みをつづける「JBサロン丸高」さんは三七〇年の信用と伝統を、宝石のように大事にしながら、ますます繁昌して行くに違いない。

昭和二十年の空襲で、多くの古美術品・古文書を居宅と共に焼失したが、安政年間の祖先が二代にわたって彫りあげた〝七

★次回は、創業三五六年の市内三番町「青源味噌㈱」さん。

編集ニュース

◎月二回発行
今月から、一日・十五日。次回は、九月一日号です。

◎題字改訂
一面最上段の本紙の顔を「会議所ニュース」と改めました前号からです。

定例相談日

種目	曜日	時間	期日
法律	毎月第2㈫	時 13～16	9月8日
税務	〃 〃㈬	10～16	9月9日
発明	〃第1・3㈮	〃	8月21日 9月4日

講習会等 おしらせ

▲セールスマン研修会
業成の第一人者にご期待を
日時　8月19日(水)　14時～16時
場所　二荒山会館（駐車無料）
講師　元ホンダ営業本部長　コンサルタント　大塚健二氏
内容　強い販売と回収のキメ手
他　有料千五百円、一二〇名
清和会共催、指導一課へ

▲健康教室「大極拳入門」
新しい試みに、大きな反響！
日時　8月22日(土)・29日(土)　毎回19時～21時まで
場所　市体育館（駅東口）
指導　大極拳講師　高山守夫氏
他　無料、50名、指導一課へ

▲記帳指導
9～11月へ月2回宛続く
環衛業の新規開業者を対象
日時　9月1日(火)　14時
場所　当所（二階中会議室）
他　税務署、青申会と共催

▲移動経営相談
会議所の窓口をあなたの街へ移動、ご相談に応じます。
日時　9月4日(金)　10時～15時
場所　陽東公民館（陽東小内）
内容　記帳の仕方、経営診断、各種金融相談など。

▲倒産防止講習会
転ばぬ先の杖、企業を守ろう
日時　9月7日(月)　13時半～16時半
場所　当所新館（二階大会議室）
講師　日本原価技師協会　会長　原　久青氏
内容　倒産から身を守る原因分析と、防衛のポイント
他　無料、80名、指導二課へ

世相を斬る ④

■境界争い

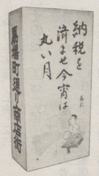
畑の頃は大様で、境界標などは考えなかった。それが家を建て宅地になると気になってくる。

坪十万円ともなると、隣地との間で出てるとか、引込んでるとか始まる。お互に境界標が必要だが、無断で杭を打ったりしてはいけない。まず、地主と話し合ってから、設置すべきである。その際「公図」写しを参考にするのは良いが、長い間に「分筆」や「合筆」が行なわれたりすると、公図でも整理・整備が遅れがちとなる。

要は地主間の「合意によった境界線」が正しいといえる。

▲境界は合意の杭が物を言い

不動産鑑定士
酒井辰雄



☆ 栃木県の政治経済を考える総合雑誌 ☆

財界とちぎ

〈創刊3周年特集〉 ●定価500円

8月号発売中！

主な内容
- 財界とちぎ情報研究会／第3回経営セミナー
  パネルディスカッション「プロセールスマンの苦心談」＝〈パネラー〉栃木日産：本橋睦夫氏／栃木リコー：野崎俊美氏／宇都宮保険(事)：益子雅子氏
- 宇都宮市内四経友会で合同ゼミ
- 母を語る＝洋装おおの：大野昌子さん（宇都宮市泉町）
- 中小企業の経営方針＝いま考えられる成長の課題
- ティータイム＝㈱蓮岱館社長：深沢豊吉氏
- 企業往来＝思川観光㈱／小山ゆうえんち
- 新世代＝㈱エドヤ・ファミリーデパート：代表取締役福原健治氏

主催事業のお知らせ
☆経営セミナー　8月19日(水)　13時　グランドホテル
講師：フタバ食品：見当社長／北関東警備：青木社長

年間購読料　5,400円（送料込）
発行所　**栃木県出版文化協会**
〒320　宇都宮市塙田3-5-24（田村ビル4F）　☎25－6282